

令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年9月21日（水）現在

【 果 樹 】

< モ モ >

荷はある程度動いてはいるが、台風の影響により必要な分だけにとどまった動きとなっており、保合販売となっている。

さくら白桃： 特秀 13玉 3,600円 秀 3,000円 特秀 15玉 3,600円 秀 3,200円

< ナ シ >

流通在庫を抱えており、台風の影響で店頭での販売があまりよくなく、弱保合で経過。

豊水： 特秀 24玉 3,000円 秀 2,500円 特秀 28玉 3,300円 秀 2,800円

あきづき： 特秀 24玉 3,400円 秀 2,900円 特秀 28玉 3,800円 秀 3,200円

【 野 菜 】

< きゅうり >

東北・関東産の潤沢な入荷量となっているが、末端の荷動きが重いため相場を下げた販売となっている。

@A 1,600円 ~ 1,300円

< ミニトマト >

愛知県産の秋冬作が開始されたが、これまでの高値疲れ等から荷動きは重く、相場を下げた販売となっている。

@AM 200円 ~ 180円

< さやいんげん >

青森県及び福島県産が増量となったことで、滞留在庫を抱えながらの販売となり、相場は弱保合となっている。

@A 2,300円 ~ 1,800円